

金 融 支 援 事 業
(金融支援事業会計)

【事業の目的】

県内中小企業者が売上高の増加や生産性の向上を図るため行う設備導入に対し、金融面において支援する。

特に経営の革新・新分野への進出及び創業等新たな展開を図ろうとする積極的な企業を支援し、地場企業の雇用拡大と経済浮揚に貢献する。

【評価指標・実績】

[貸付等実績]

(単位：千円)

事業指標		平成25年度		平成26年度		対前年度増減	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額
国助成 事業	設備資金貸付	3	13,070	2	23,550	△1	10,480
	設備譲渡	0	0	0	0	—	—
	設備リース	0	0	0	0	—	—
	小 計	3	13,070	2	23,550	△1	10,480
財団 単独 事業	工場等増改築資金	0	0	0	0	—	—
	小口設備資金	0	0	0	0	—	—
	中古設備購入資金	0	0	0	0	—	—
	小 計	0	0	0	0	—	—
合 計		3	13,070	2	23,550	△1	10,480

【事業の実施状況】

施策項目	平成26年度 実施内容																																													
制度の広報	<p>① 企業訪問等による金融支援制度のPR</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 既貸付先（1年以内に完済する先等）： 22件 ・ 登録企業を中心に過去の制度利用先など： 60件 <p>② 広報誌等を通じた制度のPR パンフレットの作成、関係団体広報誌への当金融支援制度の掲載</p>																																													
債権管理	<p>① 事故発生を未然に防止するため、企業巡回体制を強化 （債権残高 5,000 千円以上を徹底訪問）</p> <p>② 未償還企業及び連帯保証人に対する訪問督促を継続実施</p> <table border="0" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">※ 延滞先の回収状況</td> <td style="text-align: right;">26件</td> <td style="text-align: right;">5,823千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">（内 訳）未収債権先</td> <td style="text-align: right;">17件</td> <td style="text-align: right;">4,166千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 80px;">償却債権先</td> <td style="text-align: right;">9件</td> <td style="text-align: right;">1,657千円</td> </tr> <tr> <td colspan="3"> </td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">〔平成26年度末貸出債権〕</td> <td style="text-align: right;">54件</td> <td style="text-align: right;">318,582千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">（内 訳）正常先</td> <td style="text-align: right;">20件</td> <td style="text-align: right;">62,438千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 80px;">要注意先</td> <td style="text-align: right;">2件</td> <td style="text-align: right;">34,345千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 80px;">要管理先</td> <td style="text-align: right;">3件</td> <td style="text-align: right;">34,591千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 80px;">破綻懸念先</td> <td style="text-align: right;">15件</td> <td style="text-align: right;">91,059千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 80px;">破綻先</td> <td style="text-align: right;">14件</td> <td style="text-align: right;">96,149千円</td> </tr> <tr> <td colspan="3"> </td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">〔平成26年度末貸倒引当金〕</td> <td></td> <td style="text-align: right;">127,104千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">（内 訳）国助成事業</td> <td></td> <td style="text-align: right;">12,607千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 80px;">県単独事業</td> <td></td> <td style="text-align: right;">80,577千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 80px;">財団単独事業</td> <td></td> <td style="text-align: right;">33,920千円</td> </tr> </table>	※ 延滞先の回収状況	26件	5,823千円	（内 訳）未収債権先	17件	4,166千円	償却債権先	9件	1,657千円	 			〔平成26年度末貸出債権〕	54件	318,582千円	（内 訳）正常先	20件	62,438千円	要注意先	2件	34,345千円	要管理先	3件	34,591千円	破綻懸念先	15件	91,059千円	破綻先	14件	96,149千円	 			〔平成26年度末貸倒引当金〕		127,104千円	（内 訳）国助成事業		12,607千円	県単独事業		80,577千円	財団単独事業		33,920千円
※ 延滞先の回収状況	26件	5,823千円																																												
（内 訳）未収債権先	17件	4,166千円																																												
償却債権先	9件	1,657千円																																												
〔平成26年度末貸出債権〕	54件	318,582千円																																												
（内 訳）正常先	20件	62,438千円																																												
要注意先	2件	34,345千円																																												
要管理先	3件	34,591千円																																												
破綻懸念先	15件	91,059千円																																												
破綻先	14件	96,149千円																																												
〔平成26年度末貸倒引当金〕		127,104千円																																												
（内 訳）国助成事業		12,607千円																																												
県単独事業		80,577千円																																												
財団単独事業		33,920千円																																												

〔貸付実績の推移〕

◎平成22年度実績	3件	17,300千円
◎平成23年度実績	2件	17,535千円
◎平成24年度実績	2件	17,388千円
◎平成25年度実績	3件	13,070千円
◎平成26年度実績	2件	23,550千円

【事業の成果等】

- 今年度は、新規貸付の最終年度にあたり、取引拡大支援担当と連携しPRを行いながら、相談案件については企業の財務内容と債権保全の確保に十分留意しながら対応した。
- 本県の景気は、緩やかに回復しているものの、中小・小規模事業者には、まだまだ設備投資に慎重なところが多く、相談件数は16件と前年度比15件減少し、貸付件数も2件の実績であった。
- 貸付実績の件数は、前年度比1件減少したものの、金額ベースでは、10,480千円増加した。
- 債権管理については、企業・保証人への督促を強化し、5,823千円を回収した。平成27年度も引き続き、督促強化を行うとともに、債権残高5,000千円以上の事後管理を強化することで、事故発生の未然防止に努める。
- 小規模事業者等設備導入資金制度が昭和31年度に発足して以来、当財団は、信用力が低く資金調達が弱い小規模企業の経営基盤強化のため、企業に身近な貸与機関として支援に努めてきた。現在は、各金融機関の支援も充実してきたことで、この制度の需要も減少してきており、一定の役割は終えたと考える。